令和7年度 千景県日本拳法選手権大会 千景県少年オープン大会









日時: 令和7年7月6日(日)1000開会

会場: 日本大学松戸歯学部体育館

主催: 千葉県日本拳法連盟

主管: 船 橋 市 日 本 拳 法 連 盟

後 援: (一 社) 日 本 拳 法 競 技 連 盟

(一社)全自衛拳法連盟

日本拳法東日本少年連盟

祝辞



一般社団法人 日本拳法競技連盟会長 茂野 直久

今年も厳しい夏の到来を感じさせる季節を迎え、本年も千葉県日本拳法連盟主催による「令和7年度千葉県日本拳法選手権大会・千葉県少年オープン大会」が安全に配慮した万全の準備の下、開催されますことを同志の一人として心よりお祝い申し上げますと共に開催に向けてご尽力賜りました関係各位に深く感謝申し上げます。

昨年は、年頭より能登地方を中心とした地域で大災害が相次ぎ発生し、その窮状に対応する自衛隊をはじめ警察、消防、各行政機関の皆様方の活躍に勇気付けられる毎日でしたが、今尚厳しい現状に苦しんでいる関係者各位に心よりお見舞い申し上げます。

今年こそ災害のない安寧な一年と全国民が念願していることでしょう。

扨、本日出場選手諸君は、千葉県における各階層の有力選手たちであり覇者の名は後世まで刻まれてゆくことでしょう、秋に大阪で開催される総合選手権大会の千葉県代表選手にもなります。

誰もが毎日励んだ鍛錬の成果を期待することは当然ですが、勝敗のみに一喜一憂することなく対戦者や試合場における立ち振る舞いに至るまでが日本拳法修法者としての代表者に相応しい姿であり、創始者である澤山宗海宗家の教えである人間形成の道なのです。

選手諸君が、本日の大会で環境を整えていただいた、ご家族、指導者、勤務先や友人・仲間、全ての関係者に素晴らしい技の数々を披露できることを心より念願し祝辞とします。

ご挨拶



大会会長

千葉県日本拳法連盟理事長 (一社)日本拳法協会副理事長 日本拳法幸心館館長

永田 孝一

本日は本大会にご参加いただきありがとうございます。本日、千葉県日本拳法選手権大会が開催される運びとなりました事は大変喜びとするところであります。

さて、今年は船橋市武道館が改装工事のため、ここ日本大学松戸歯学部の体育館をお借りする事となりました。

この松戸歯学部日本拳法部は千葉県に最初にできた団体です。(昭和46年・1971年)その後、 幸心館、千葉工業大学、習志野自衛隊とできました。

千葉県では過去、1962年、1963年、1985年、1986年と4回の千葉県選手権大会が開催されており、多くの先輩方が努力されましたが上部組織の事情によって継続する事ができませんでした。ただ、この歴史があって現在に繋がっています。先人の皆様に感謝申し上げる次第です。

今日は、日本拳法競技連盟のもとに県下の団体がそれぞれ協力し、千葉県日本拳法連盟主催の第8回目の大会となります。選手の皆さんは武道を修養する者として礼儀、礼節を重んじ、 日頃の稽古の成果を十分に発揮して下さい。

最後になりますが、本大会開催にご尽力賜りました関係各位の皆様。そして会場をお貸し下さいました。日本大学松戸歯学部様に衷心より感謝を申し上げまして、ご挨拶とさせてい頂ききます。



大会会実行委員長

(一社)日本拳法競技連盟理事 千葉県日本拳法連盟事務局長 東日本少年連盟理事長 船橋市日本拳法連盟代表理事

岩崎 秀昭

本日はお暑い中、選手並びに保護者の方々、役員の皆様は朝早くから大変お疲れ様です。 お蔭様で今年もこのように大会を開催できましたことを大変うれしく思います。

さて、子供から大人まで、県内の日本拳法修法者の目標となるべく開催する本大会ですが、近年、女性及び少年の選手が目に見えて減少をしています。その為、県内選手だけでは試合が成り立たず、今回は関東地区の高校生選手を招待して、少年部の試合を『千葉県少年オープン大会』と銘打ち県外の選手の参加を認めることとなりました。

県外選手の招聘により大会規模を大きくすることは、選手にとっての励みになることは間違いありませんが。将来的にこの大会を県民大会にまで成長させるために県連として自立をし、我々が新たな指導者を育て、更にはその指導者が新たな地で道場・支部等を開いて競技人口を増やしていくという道筋を付けることが必要だと考えます。

我々も斯道普及のため一層努力をして参ります。皆様方の更なる御協力をお願い致しまして ご挨拶とさせて頂きます。

大会審判長松田 牧

審判員(五十音順)

加藤 安河内 慎二 越後谷 康孝 郁郎 金兒 浩志 黒木 隆次 金野 義則 小林 平 小林 諒 鈴木 忠 平岡 田尾 篤識 中島 充 徹也 三谷 仁人 渡辺 裕武

大会競技規則

日本拳法競技連盟競技規則を準拠し、細則を以下に定める。

- 1 試合時間:成年男子有段の部は3分間、その他は2分間、中学生以下は1分半とする。
- 2 トーナメント:本戦引き分けの場合、延長戦は全種別とも1分間一本勝負を行う。 ※成年男子段の部の決勝戦は無制限一本勝負とする。
- 3 リーグ戦: リーグ戦の順位は、勝ち数>取得本数>警告の有無で決し、左記が同数の 場合は当該選手同士の勝敗、さらに本戦引き分けの場合は1分間一本勝負の 再試合で判定をする。
- 4 判 定:成年男子有段の部の他、延長戦で勝負が決しない場合は判定で勝敗を決する。

5 団体戦

- (1) 7人制対試合を基準とするが、選手数により7人制が組めない団体は5人制とし、少ない方のチームに人数を合わせる。(五人制=先鋒、次鋒、中堅、副将、大将)
- (2) 勝敗は勝数で決め、<u>勝ち数同数の場合は本数</u>、左記が同数の場合は代表決定戦(2分間三本勝負)を行う、引き分けの場合は2項によるものとする。
- (3)選手のオーダーは当該種別前に事前に提出し、じ後の変更は認めない。大将は有段者をもって当てる。

6 防具・道衣の統制

- (1) 日本拳法用として市販された防具の使用を認める。
- (2) 規定の表足プロテクターまたは拳法シューズの着用を認める。
- (3) 小学4年生以上の少年は、規定の少年面、股当てを着装する。
- (4) 股当ては道衣の上に着装し、帯の着用は任意とする。

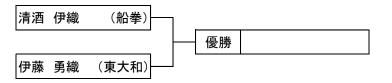
大 会 時 程

		88	+ B							
開会式										
第1道場			第2道場							
小学2年男子の部		3 ′	小学4年生の部		21 ′					
		<u>-</u>								
小学3年生の部		12 ′	小学5年男子の部		3 ′					
		•								
小学6年生の部		21 ′	中学1年生の部		18 ′					
高校男子の部		21 ′	中学2年男子の部		3 ′					
			成年女子の部		9 ′					
	計	57		計	54 ′					
		少年個人	表彰式							
壮年男子級の部		18 ′	壮年男子段の部		12 ′					
成年男子段の部		60 ′	成年男子級の部		72 ′					
	計	78 ′		計	84 ′					
団体戦136		63 ′	団体戦245		63 ′					
		撤	収							
	小学2年男子の部 小学3年生の部 小学6年生の部 高校男子の部 壮年男子級の部 成年男子段の部	小学2年男子の部 小学3年生の部 小学6年生の部 高校男子の部 計 壮年男子級の部 成年男子段の部 計	第1道場 小学2年男子の部 3 ′ 小学3年生の部 12 ′ 小学6年生の部 21 ′ 高校男子の部 21 ′ 高校男子の部 21 ′ 計 57 昼休 少年個人 北年男子級の部 18 ′ 成年男子段の部 60 ′ 計 78 ′ 団体戦①③⑥ 63 ′ 大会閉	第1道場 第2道場 小学2年男子の部 3 ′ 小学4年生の部 小学3年生の部 12 ′ 小学5年男子の部 小学6年生の部 21 ′ 中学1年生の部 高校男子の部 21 ′ 中学2年男子の部 京年女子の部 計 57 昼休み少年個人表彰式 壮年男子級の部 18 ′ 壮年男子段の部 成年男子級の部 計 78 ′ 団体戦①③⑥ 63 ′ 団体戦②④⑤ 大会閉会式	開会式 第1道場 第2道場 小学2年男子の部 3 / 小学4年生の部 小学3年生の部 12 / 小学5年男子の部 小学6年生の部 21 / 中学1年生の部 高校男子の部 21 / 中学2年男子の部 高校男子の部 57 計 昼休み 少年個人表彰式 壮年男子級の部 18 / 壮年男子段の部 成年男子段の部 60 / 成年男子級の部 計 78 / 計 団体戦①③⑥ 63 / 団体戦②④⑤					

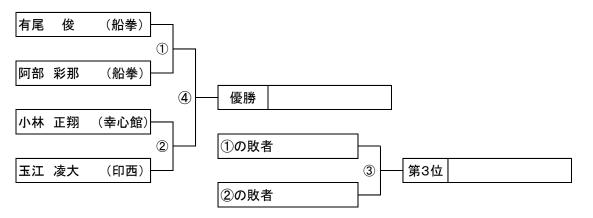
少年オープン大会対戦表

・小学2年男子の部 面不着装徒格試合(以下試合時間1分半)

上:赤下:白



・小学3年生の部 面不着装徒格試合



小学4年生の部 少年面着装徒格試合

A ¹ ,	中尾	伊藤	杉山	勝	負	本	警	順位	
中尾 葵	中尾 葵 船橋拳法俱楽部								
伊藤 葵生	東大和拳友会								
杉山 健都	印西道場								

① 中尾 - 伊藤

③ 伊藤 - 杉山

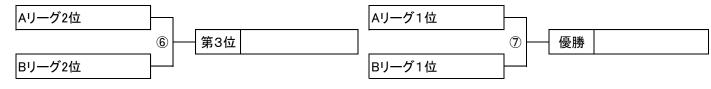
⑤ 中尾 一 杉山

Bi	花村	松山	原	勝	負	本	警	順位	
花村 駿介	船橋拳法俱楽部								
松山 晴臣	印西道場								
原 大和	印西道場								

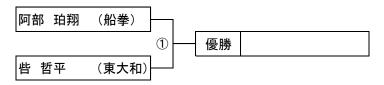
② 花村 - 松山

4 松山 - 原

⑥ 花村 - 松山

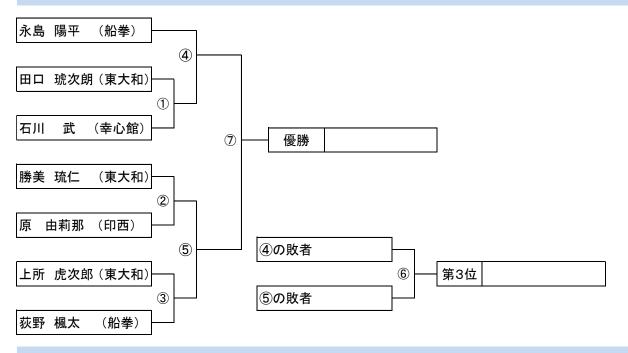


小学5年男子の部 少年面着装徒格試合

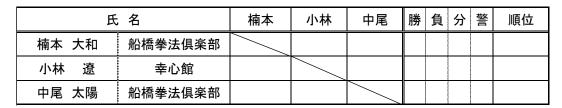


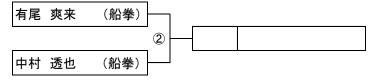
少年オープン大会対戦表

·小学6年生の部 少年面着装徒格試合



中学1年生の部 少年面着装徒格試合





① 楠本 - 小林

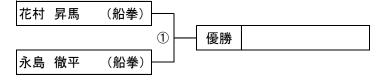
② 有尾 - 中村

③ 小林 - 中尾

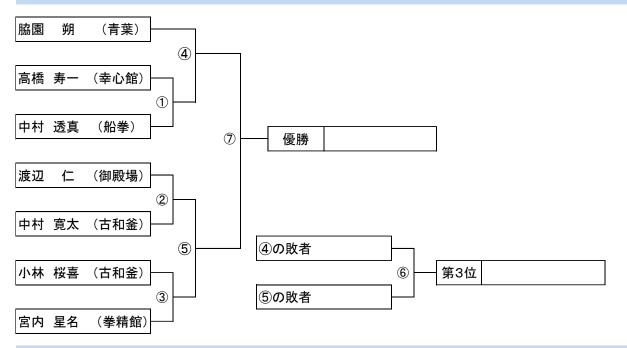
④ 楠本 - 中尾



中学2年男子の部 少年面着装徒格試合



・ 高校男子の部



•成年女子の部

	氏 名			小澤	富岡	永島	勝	負	本	警	順位
小澤	いずみ	三段	青拳会								
永島	翠	初段	船橋拳法俱楽部								
富岡	りこ	1級	日大生産工学部								

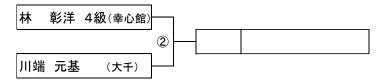
① 小澤 - 永島

② 永島 - 富岡

③ 小澤 - 富岡

・ 壮年男子級の部

氏 名			小林	木村	花村	勝	負	分	警	順位	
村上	拓	1級	大千道場								
小林	隆行	4級	幸心館								
加藤	義輝	1級	大千道場								

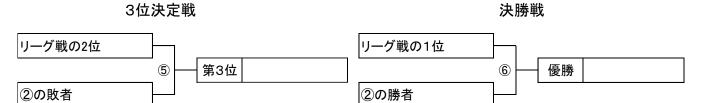


① 村上 - 小林

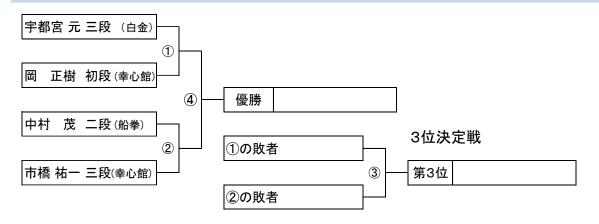
② 林 - 川端

③ 小林 - 加藤

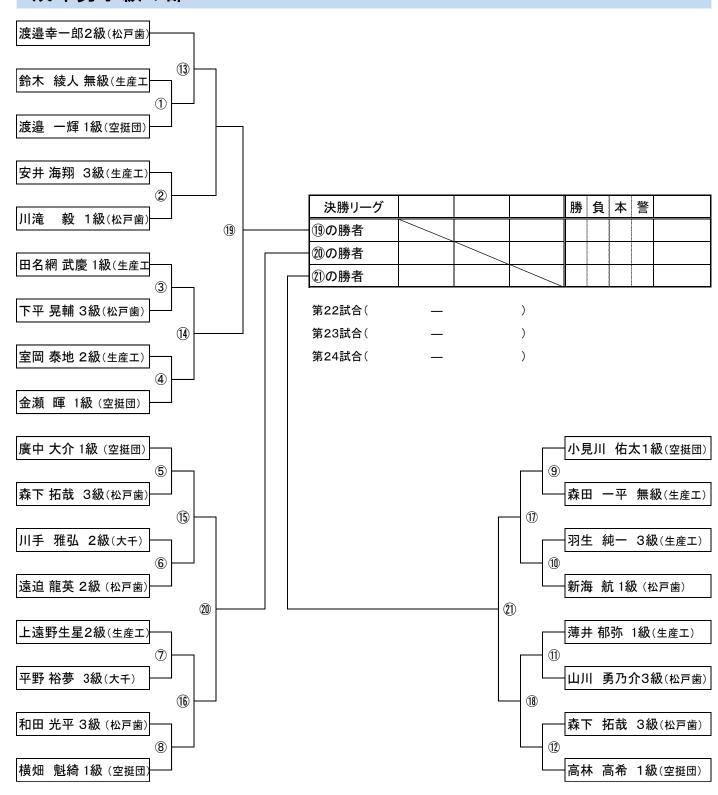
④ 村上 - 加藤



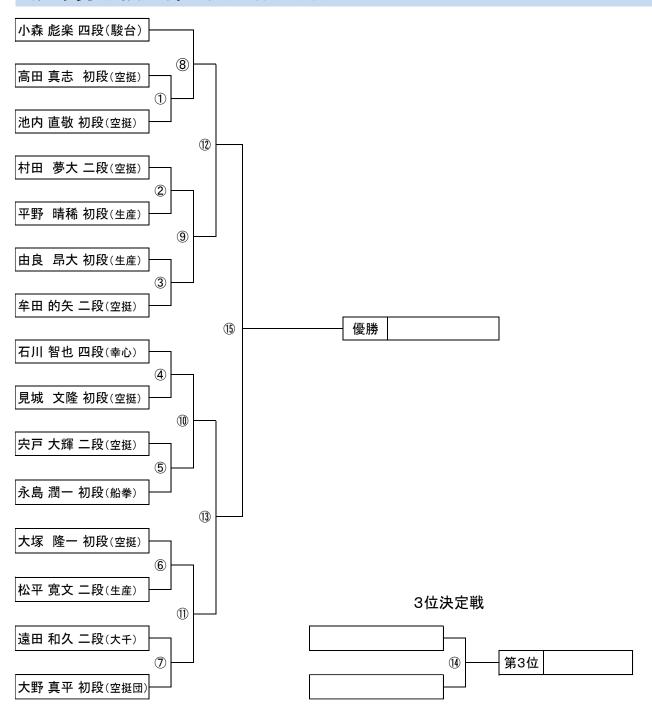
・ 壮年男子段の部



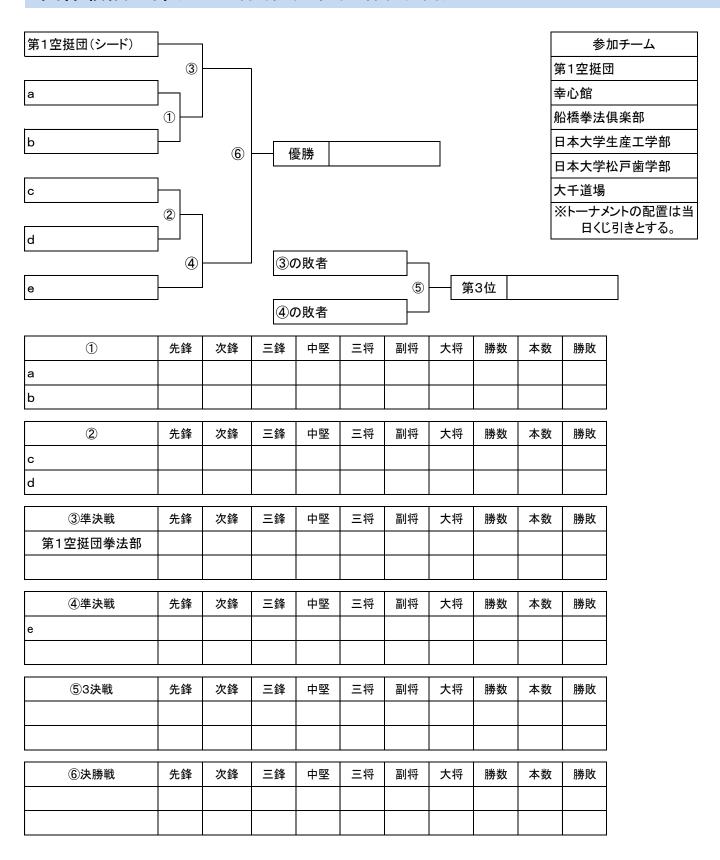
・成年男子級の部



•成年男子段の部 (試合時間3分間)



•団体戦段の部(5・7人制対試合:試合時間2分間)



祝 令和 7 年度 千葉県日本拳法選手権大会



日本拳法東京都協会

長 中川 博治 主席師範 牧野 英世 所属団体 日本大学歯学部 日本大学松戸歯学部 波頭館 日本拳法メキシコ協会





指導者 師範:牧野 英世 日本拳法東京都協会 主席師範 波頭館宗家師範

会長:柴山 永康 日本拳法青玄会

顧問:下田 隆 日本拳法 五段

館長:牧野 寛人

祝 令和 7 年度 千葉県日本拳法選手権大会



日本大学松戸歯学部OB会(桜歯会松戸)

会長 青木 孝之

日本大学松戸歯学部日本拳法部

部長 小林 平



創部 昭和46年

祝·令和7年度千葉県日本拳法選手権大会

日本拳法 幸心館

名誉会長 中川幸也 会長 大森哲也 館長・師範 永田孝一 上級指導員 中川隆之 指導員 小林良太

稽古日 毎週 水曜日・土曜日 時間 18:00~20:00 会場 水曜日 プラッツ習志野 土曜日 幕張中学校武道場

連絡先 千葉市花見川区幕張町5-417-73 携帯 090-3427-3232 (永田)

Mail k-nagat@keb.biglobe.ne.jp



祝 令和7年度千葉県日本拳法選手権大会 千葉県少年オープン大会

日本拳法 東大和拳友会



代

問:一ノ宮 顧 顧 問:





練習場所:東大和市民体育館(東大和市ロンドみんなの体育館第2体育室【柔道場】)

住所: 〒207-0022 東京都東大和市桜ヶ丘2-167-13

練習日時:日曜日(毎月2~4回)14:00~16:15

日本拳法連盟 東大和拳友会

https://niken-higashiyamato.amebaownd.com/

E-mail st5286k@yahoo.co.jp





日本拳法東日本少年連盟

会 長 樋口 敏郎 顧問 小室 昭治 片山 芳彦

副会長 永田 孝一 大貫 政直

理事長 岩﨑 秀昭

副理事長 市川 博崇 田村 友和

事務局長 榎本 幹雄

相談役 田畑 一/宮 孝 精→

祝 千景県日本拳法選手権大会

① 开亲思本拳法連盟 船橋市日本拳法連盟 船橋市日本拳法連盟

強く! 明3く! 元気良く! 礼儀正(い人に成3う! 稽古日時 水曜日19:00~20:30·土曜日16:00~17:30 稽古場所 船橋市立古和釜中学校 武通場

> 千葉県日本拳法連盟事務局長 船橋市日本拳法連盟代表理事 船橋拳法俱樂部代表 南園 博之

日本拳法仰西道場

日本拳法東日本少年 連盟部理事長 直轄道場です。 新規生徒を募集中!



稽古日:毎週月曜日、1800~2000

場 所:印西市立印旛中学校柔剣道場

連絡先:080-9583-0729(代表岩﨑まで)

